

プレスリリース

2026年4月6日
株式会社アーバネットコーポレーション

2026年度入社式 会長・社長訓示

当社は、2026年4月1日に新入社員3名を迎えて、入社式を行いました。当社代表取締役会長兼CEO服部信治及び代表取締役社長田中敦の訓示(要旨)は以下のとおりです。

<会長訓示 要旨>

本日はご入社、誠におめでとうございます。数ある企業の中からアーバネットコーポレーションを選んでいただいたことを、私は大変うれしく思っています。皆さんは今日から社会人として新たな一歩を踏み出します。

現在、世界は国際情勢の変化やエネルギー問題、為替、地政学的リスクなど、さまざまな課題に直面しており、先行きの見通しが難しい時代にあります。そのような中で社会人生活をスタートする皆さんにとって、今この時代は、これから先も強く印象に残るものになるでしょう。

不動産業界においても、建築資材の高騰や国内外の投資家動向など、注目すべきテーマが数多くあります。

このような状況の中、社会人となった皆さまは学生時代とは異なり、これからは自ら学び、努力し、挑戦しながら、自分自身で道を切り拓いていくことが求められます。

私が皆さんに最も大切にしてほしいと考えているのは、仲間やお客様から「信頼される人」になることです。

信頼は、新たな情報や人とのつながりを生み、やがて大きなチャンスへとつながっていきます。

そしてもう一つ、皆さんにはぜひ「プロデューサー」の視点を持ってほしいと思います。ゼロからイチを生み出し、変化の中にある可能性を見出し、社会に本当に必要とされるものは何かを常に考える。そうした人材を目指していただきたいと思います。

アーバネットコーポレーションは、設立以来約30年にわたり、都心23区内における都市型賃貸マンションの開発・1棟販売を主力事業として成長してきました。

私たちは「商品力」で勝負する会社であり、何よりも「安全性」を重視しています。施工を外部任せにするのではなく、杭の一本一本にまで目を配る品質管理体制は、当社ならではの強みです。

今後は、事業エリアの拡大に加え、高齢者施設やホテル、別荘開発など、新たな分野への挑戦も進めていきます。皆さんには、若い世代ならではの柔軟な発想とデジタルに対する感性を存分に発揮し、将来の当社を支える存在へと成長されることを期待しています。共に学び、成長し、社会に誇れる仕事をしていきましょう。

<社長訓示 要旨>

グループ全体で100名を超える体制の中、このたび新たに3名の新入社員を迎えられたことを、大変うれしく思います。

皆さんに共通しているのは、これまでスポーツに打ち込んできた経験があることです。

スポーツの世界には「心・技・体」という言葉がありますが、私はこれに加えて、もう一つ大切な要素として「生活」があると考えています。

たとえば、大谷翔平選手が世界で活躍している背景には、目標を明確に描き、日々の行動に落とし込む力だけでなく、私生活を律し、自らを高め続ける姿勢があるのではないのでしょうか。そうした日々の積み重ねが、「心・技・体」をさらに磨き上げているのだと思います。

皆さんもこれから仕事に向き合う中で、「心・技・体」に「生活」を加えた姿勢を大切にしてほしいと思います。

現状に満足せず、妥協することなく、自ら高い基準を持って成長を目指してください。

新入社員だからと遠慮するのではなく、通常であれば2年、3年かけて身につけることを、1年で達成するくらいの意欲とスピード感で取り組んでほしいと期待しています。

現在、AIをはじめとするテクノロジーの進化によって、社会や仕事のあり方は大きく変化しつつあります。こうした時代だからこそ、テクノロジーに代替されない人間力や人格を磨き、失敗を恐れず、積極的に挑戦を重ねていってください。

皆さんが今後、それぞれの持ち味を発揮しながら成長し、当社グループの未来を担う存在となってくれることを心から期待しています。

以上

